

建交労ひかい

2018年4月号

発行：建交労 No.169

岐阜農林建設連合支部

〒501-4234

郡上市八幡町五町1-4-15

電話 0575-67-1582

すべての労災・職業病の根絶をめざす



裁判所前で横断幕をもつ白川さん（前列右）

トンネルじん肺第5陣北陸中部訴訟の原告11名と被告ゼネコンとの和解が3月23日福井地裁で成立しました。この訴訟は、平成28年3月に全国7地裁で一齊提訴されたもので、福井地裁での和解は、昨年9月の東京地裁に続き全国2番目、約2年での早期和解となりました。

法的責任認める真摯な謝意表明

トンネルじん肺第5陣の和解成立！

この日の和解には、福井県労連や北信越労職などから支援者55名が参加、岐阜農林支部からも原告の白川憲司さん（70）や東濃分会の仲間ら10人が参加しました。

支援の力で早期解決 この成果を今後に生かす

福井地裁第1号法廷で開かれた和解で裁判長は、「原告のじん肺被害につき被告企業の法的責任を認めるとともに、被告は、原告への真摯な弔意とお見舞いの謝意を表明し、総額1億5400万円の賠償金の支払いとじん肺根絶に向けた努力を行う」旨の和解条項を読み上げました。

坪田弁護団長は、「支援の力が早期解決につながったが、じん肺被害は無くなつていない。今回の成果を今後のじん肺根絶に生かしたい。」といいました。原告の白川さんも「みなさんの支援により解決ができる、とても感謝しています。」と喜びを語りました。

今後、組合では、トンネルじん肺基金の創設をめざすとともに、第6陣訴訟に向けた準備を進めていきます。



団結ガンバローを行う東委員長（右）

神岡じん肺2陣訴訟第15回頭弁論 裁判も終盤、団結の力で勝利めざす

CT頼りの被告医師の意見書は信用できない

3月15日、岐阜地裁において神岡鉱山じん肺第2陣訴訟の第15回頭弁論が開かれ、原告や家族、支



援者ら50名が参加、全国労職部会の橋本幹事も富山

から応援にかけつけてくれました。

この日は、原告側から被害総論の書面を提出。法廷で小林弁護士が「原告らのじん肺管理区分決定には高



い信用性があり、死亡原告の解剖鑑定書でじん肺罹患が証明され、さらに、厚労省によるCTをじん肺判定に取り込む試みも挫折しており、被告医師の『CT画像で確認できなければ管理2以上にならない』とした意見書は信用できない」として力強く訴えました。

今後の進行について、裁判長は原告・被告双方に、6月5日までの反論書面提出と同20日までの立証計画(証人申請や尋問時間)の提出を命じ、次回期日を7月9日と指定しました。

裁判終了後の報告集会で弁護団から「7月に証人調べの日程が決まれば結審も

あります。最後までともにたたかう」と力強い挨拶がありました。最後に農林支部の東委員長が「団結がんばろう」を行い、参加者全員で裁判勝利にむけた決意を固め合いました。

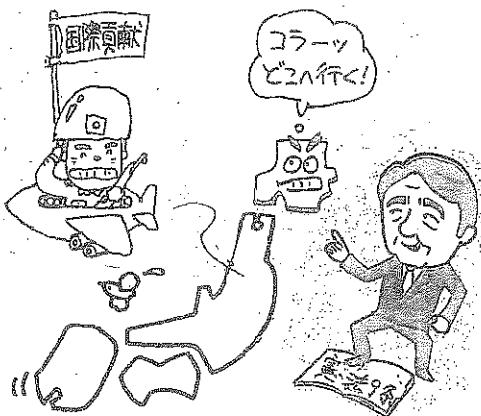
神岡裁判は全国が注目 労職部会とともに聞く

見え、裁判としては終盤となり大きな節目を迎えるとの説明がありました。

ひとり10筆の目標達成を

安倍首相は、昨年5月3日の憲法記念日に、突然「2020年を新しい憲法施行の年にしたい」と憲法改正を表明しました。

安倍首相は、憲法改正の理由について「自衛隊が違憲だという論争に終止符を打ちたい」と述べています



が、国民の間で自衛隊が違憲か合憲かの論争が起きているわけではありません。

一緒に戦争する集団的自衛権行使、つまり海外で戦争する自衛隊に変貌する危険があります。実際安倍内閣は、空母や敵基地攻撃の研究や「水陸機動団」の実戦配備などを進めています。

組合員の間でも「災害救

軍その他の戦力は、保持しない。国の交戦権はこれを認めない」と規定しており、だから歴代内閣は「軍隊」ではなく、あくまでも「自衛隊」と説明してきました。安倍首相は「なにも変わらない」と言いますが、法律上、後からできた条文が有効となり、これまでの9条は死文化し、アメリカと

(78)の自慢は、秋田犬のハナ(雌3才、体長1m20cm)です。平昌オリンピックで金メダルを獲得したフイギアスケートのザギトワ選手に贈呈され一躍有名になりましたが、日本では忠犬ハチ公のエピソードもあり、昔から人気で国の大記念物にも指定されています。

みて・みて・聞いて(その7)

ハナは、とてもやさしく、穏やかな性格です。横井さんは「自分の子どもよりも可愛いい」と目を細めます。

助やいざという時に備えるため、現状の自衛隊で十分との声が多く聞かれます。

組合は、憲法が生かされる政治を実現するため、友人・知人・ご近所に署名をお願いし、ひとり10筆の目標達成をめざします。



2018年3月の活動報告

- 1日 新規じん肺検査（高柳さん）：東濃厚生病院
4日 県本部執行委員会：郡上市
5日 神岡鉱山じん肺裁判第15回口頭弁論：岐阜地裁
6日 審査請求聞き取り（館さん）：高山監督署
8日 第4回執行委員会：組合事務所
9日 三井金属神岡鉱山じん肺訴訟原告団会議：飛騨市
12日 新規じん肺病院受診（高柳さん）：東濃厚生病院
13日 新規振動病病院受診（五百瀬さん：福井・光陽病院
16日 審査請求主治医聞き取り（館さん）：高山赤十字病院
18日 三井金属神岡鉱山じん肺訴訟署名行動：郡上市文化センター
19日 新規振動病検査（五百瀬さん：福井・光陽病院
23日 トンネルじん肺第5陣訴訟和解：福井地裁
26日 新規じん肺認定のための病院受診：東濃厚生病院
28日 じん肺診療に関する病院変更について医師面談：藤井医院
29日 東濃分会会議：笠原中央公民館
30日 三井金属神岡鉱山じん肺訴訟弁護団会議：岐阜市

2018年4月の予定

- 5日 第5回執行委員会：組合事務所
10~11日 北信越・東海学習会：富山県砺波市
12日 三井金属神岡鉱山じん肺訴訟原告団会議：飛騨市
20日 神岡鉱山じん肺裁判闘争本部会議：郡上市
22日 県本部執行委員会：郡上市
改憲ノ一3000万署名行動（郡上市・明宝道の駅）
25日 三井金属神岡鉱山じん肺訴訟弁護団会議：岐阜市

編集後記

郡上の春は亀なみ（笑）

それでもすぐそこまできて
いる。新聞に郡上市大和町
で節分草が咲いたという記
事があった。子どもの頃に
神社の横に自生していた記
憶がある。今は見かけなく
なつたが、野原を白く染め
るほどの勢いのあつた二輪
草はどこへいってしまった
のだろう。カタクリやショ
ウジョバカマはどうなんだ
ろう？多種多様な野草が咲
き乱れる野原は、美しく生
きる喜びにあふれているよ
うに感じた。山深い郡上で
さえ自然は傷ついているの
ではと悲しい。福島では、
野の花を愛でるという小さ
な喜びさえ奪ったのに、原
発再稼働は続く…。

（編集委員・兼山）